

器09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管  
一般医療機器 光輝性蛍光板用カセット (70039000)

## レジウスカセット RC-110R

### 【形状・構造及び原理等】

コンピュータドラジオグラフィに使用する光輝性蛍光板用カセット レジウスカセット RC-110R (以下読み取り専用カセットという) の一般的構造を示します。

### 〈読み取り専用カセット (レジウスカセット RC-110R)〉

#### バック板

光輝性蛍光板 (レジウスプレート RP-3L/RP-4L、又は RP-3T/RP-4T: 以下 RP という) を収納し、ダイレクトディジタイザ DD-741 (以下 REGIUS MODEL 170) 又はダイレクトディジタイザ DD-941 (以下 REGIUS MODEL 190 という) で読み取りを行います。  
バック板裏面に RP を接着させるためのマグネットが貼り付けてあります。

#### フロント板

RP に記憶した画像を劣化させないよう RP を保護します。

#### プレート識別ラベル

読み取る RP の種類に応じて、付属のラベルを選択します。  
長尺用または放射線治療位置決め用があります。

#### 鉄箔シート

REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 内部の搬送部 (マグネット) に、接着するために付いています。

#### ツメ

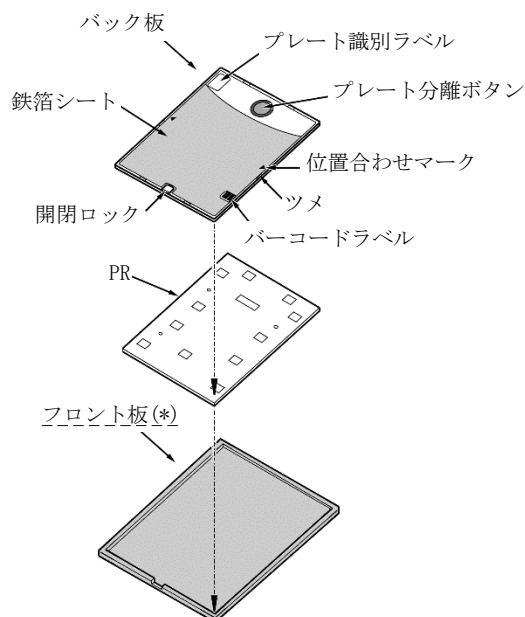
バック板とフロント板をロックするためについています。開閉ロックに連動し作動します。

#### プレート分離ボタン

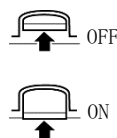
接着した RP を分離させるときに使用します。

#### 位置合わせマーク

撮影専用カセットへの RP の装填及び取り出す際、読み取り専用カセットの位置合わせマークと合わせます。



### 開閉ロック

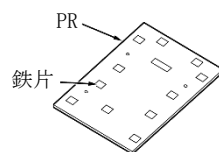


読み取り専用カセットのロックを ON/OFF するとき 사용합니다。  
開閉ロック部を矢印方向に押しすることにより、ロック ON/OFF 状態を交互に繰り返します。

### 〈RP (レジウスプレート RP-3L/RP-4L 又は RP-3T/ RP-4T)〉

放射線画像データを記憶します。

RP の裏面に、読み取り専用カセットのマグネットに接着させるための鉄片が付いています。



#### 鉄片

読み取り専用カセットのバック板についているマグネットと接着します。

### 〈使用環境条件〉

温度 : 10~30℃  
相対湿度 : 80%以下

### 【使用目的又は効果】

本読み取り専用カセットはレジウスカセット RC-110L (位置決め撮影用カセット) やレジウスカセット RC-110T (長尺撮影用カセット) 等で撮影した専用 RP に記憶された画像データを REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 で読み取る、又は撮影前に消去する際に使用します。

### 【使用方法等】

- (1) 準備  
プレート識別ラベルを読み取る RP の種類に応じてバック板に貼り付けます。次に、読み取る RP に付属しているバーコードラベルをバック板に貼り付けます。  
上記の作業で読み取る画像の種類を決定し、RP 及び読み取り作業自体が他の種類と入れ違うのを防ぎますので、必ず行ってください。
- (2) RP の詰め替え  
作業は暗室内で行ってください。明室で行うと RP に記憶した画質が劣化します。
  1. 開閉ロックを外し、フロント板と RP の付いたバック板を外します。
  2. 撮影専用カセットの蓋を開け、バック板を位置合わせマークに合わせてセットし、RP を接着させて取り出します。フロント板と RP 付きバック板を合体させ確実にロックします。
- (3) 画像データの読み取り  
REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 にカセットを投入し、画像データの読み取りを行います。
- (4) 撮影カセットへの RP の装填  
ロックを外し、フロント板と RP の付いたバック板を外します。撮影専用カセットとバック板の位置合わせマークを合わせてバック板をセットします。その後、プレート分離ボタンを押しながらバック板を持ち上げて RP を外します。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

## 【使用上の注意】

- (1) 読み取り専用カセットのバック板にはマグネットを使用している。ペースメーカーを使用している方や電子機器に近づけないよう注意すること。
- (2) 読み取り専用カセットは高温、高湿、直射日光、各種放射線等のあたる場所、並びに水がかかる場所では使用しないこと。
- (3) 撮影専用カセット、読み取り専用カセット及びRPは必ず弊社の指定するものを使い、それぞれ他の目的では使用しないこと。
- (4) REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 に読み取り専用カセットを投入する時は、開閉ロックがロック状態になっていることを確認すること。
- (5) 撮影済み RP を読み取り専用カセットへ詰め替える時は、暗室で行うこと。セーフライトを用いる場合には、ブルーを使用すること。明室で詰め替えた場合には、RP に記憶された画像が劣化する。
- (6) 読み取り専用カセットのバック板にある鉄箔シール及びバーコードラベルを汚したり、シールを貼ったりしないこと。REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 で読み取りできなくなることがある。
- (7) 読み取り専用カセット内部に水等の液体や、ピン、クリップ等の異物が入らないように、注意しながら使用すること。
- (8) 読み取り専用カセットは落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えたりすると変形、破損することがあるので、丁寧に扱うこと。
- (9) RP を長時間蛍光灯下や太陽光下で放置しないこと。
- (10) RP の装填／取り出し時に、RP の蛍光面や読み取り専用カセット内部の部品を損傷したり、汚したりすることのないように注意すること。
- (11) 読み取り専用カセットを絶対に分解したり、修理および改造を行ったりしないこと。画質低下や、読み取り専用カセットの搬送に支障をきたす原因となる。修理が必要な場合は最寄りの弊社サービス窓口ご連絡すること。
- (12) クリーニングで使用する無水エタノールは、化学薬品である。薬品メーカーの取扱注意事項を守ること。
- (13) 読み取り専用カセットを廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 〈保管方法〉

- (1) 読み取り専用カセットは水のかからない場所に保管してください。
- (2) 読み取り専用カセットは高温高湿やほこりの多い場所、直射日光があたる場所や強い紫外線を含む各種放射線のあたる場所を避けて、10～40℃、80%RH 以下の場所に保管してください。
- (3) 読み取り専用カセットを平積みすると変形する可能性があるため、必ず立てて保管してください。
- (4) 読み取り専用カセットのフロント板とバック板を分離した状態では保管しないでください。
- (5) 読み取り専用カセットに荷重をかけて変形させないでください。

### 〈耐用期間（自主基準）〉

耐用期間は密着性、遮光性の低下、変形、外部の損傷により、診断画像の劣化をきたすまでとし、このような場合には、新品の読み取り専用カセットに交換してください。

## 【保守・点検に係る事項】

- (1) 読み取り専用カセットの使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
- (2) 読み取り専用カセットを安心してご使用いただくために、使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。(1回/週)
  1. REGIUS MODEL 170 又は REGIUS MODEL 190 での機械搬送性の確認
  2. 表面の汚れの有無確認とクリーニング：不織布に無水エタノールを少量含ませ清掃してください。
  3. 外部の損傷程度の確認（読み取り専用カセットロック部、コーナブロック部、フレーム変形等）
  4. バック板、フロント板の反りがなければ確認してください。
- (3) 故障時の対応
  1. RP 表面が著しくキズついた場合  
RP 蛍光体表面の保護フィルムがキズついたり、破れたりした場合、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
  2. 落下等により、読み取り専用カセットが変形した場合  
読取装置内での RP 搬送動作に支障を与えるおそれがありますので、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
  3. 読み取り専用カセットのツメが1つでも壊れた場合  
読取装置内での RP 搬送動作に支障を与えるおそれがありますので、直ちに使用を中止し新品と交換してください。
  4. バック板のプレート分離ボタンが壊れた場合  
壊れた状態によっては、修理できる場合があります。
  5. 撮影画像に故障（画像欠点）が出た場合  
RP 表面にキズ、ゴミ、異物等がないか確認し、プレートのクリーニングを行ってください。クリーニング後再度テスト撮影し、診断に支障がある場合には使用を中止し新品と交換してください。
  6. 感染防止  
RP カセットを媒介とした感染を防止するために、適切に RP カセットのクリーニングを実施してください。
  7. 修理に出す場合  
患者様血液、体液等が付着している場合は、感染を防止するため、クリーニングした後に修理をご依頼頂けますよう、お願いいたします。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】\*

製造販売業者：コニカミノルタ株式会社

電話番号：042-589-8421



本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。